FIM 測定に関する院内研修を実施しました

当院では、回復期リハビリテーション医療の質の向上を目的として、FIM（機能的自立度評価法）の測定に関する院内研修を年 1 回実施しています。
FIM は、患者さんの日常生活動作（ADL）における自立度や介助の必要性を評価する指標です。本研修では、FIM の基本的な考え方や評価基準、適切な採点方法について理解を深め、職員間で統一した評価が行えるよう学習しました。
今後も、多職種間での情報共有と評価の標準化に努め、患者さん一人ひとりの状態に応じた質の高いリハビリテーション医療の提供を目指してまいります。

2026 年 4 月 1 日